

2024.4.18 (木)
第 38 回例会
(通算3753回)

2023-2024 年度 釧路ロータリークラブ会報

会長スローガン「地域を愛し、未来を語る ロータリーの輪を広げましょう」

第85代会長 後藤 公貴
副会長 樋口 貴広
幹事 佐藤 貴之
編集責任者 クラブ会報・雑誌委員会

例会日 毎週木曜日 12:30 ~ 13:30 夜間例会 18:00
例会場 釧路センチュリーキャッスルホテル
事務局 釧路市錦町 5-3 ミツ輪ビル 2F
☎ 0154-24-0860 📠 0154-24-0411

2023-2024 年度
国際ロータリーテーマ



世界に希望を生み出そう
2023-2024 年度
RI会長 ゴードン R. マッキナリー
第 2500 地区ガバナー
鶴見 誠一郎 (釧路港 RC)

月間テーマ	母子の健康月間
本日のプログラム	地区研修・協議会に参加して（次年度理事会）
次週例会	転勤族による会員卓話（プログラム委員会）

- ロータリーソング：我らの生業 ■ ソングリーダー：得地 哉君
- 会員数 102 名
- ビジター 鶴居おもしろワークス(株) 代表取締役 板 宏哉様
- ゲスト 世田谷ロータリークラブ 高井 宗也君

会長の時間

後藤 公貴会長



皆さん、こんにちは。本日はロータリーに関する話を少しさせていただきます。

4月9日の火曜日でしたが、釧路武

修館高等学校の入学式に同校で創部・活動をされています武修館高校インターアクトクラブの提唱クラブの代表として参加をさせていただきました。

入会年数の浅い方も多くいらっしゃいますので「インターアクトクラブとはなにか」の説明をさせていただきます。

「12歳から18歳の中学・高校生が地元でのボランティア活動や海外のインターアクト会員との交流を通じて視野を広げ、国際感覚を養っています。ロータリークラブの支援を受けて設立されるインターアクトクラブでは、友達と一緒に楽しみながらロータリーの超我的奉仕を学び、行動力を身につけます」と『マイ・ロータリー』に記載されています。要するに、青少年、そして高校生のための奉仕活動をするクラブです。

本年、武修館高等学校には73名の方が入学をされました。思ったより少ないという私の印象でしたが、その73名のうち普通科コースが45名、体育コースが28名とふたつのコースに分かれているそうです。

このうちの約半数の方が、私どもが提唱するインターアクトクラブへご入会をされます。もうひとつの半数は日本赤十字で提唱されている社会奉仕のクラブに入会されて、クラブ活動に勤しむということです。

5月24日にインターアクトクラブの入会式・認証式がありますので、私が出席をさせていただきます。校長先生とお話をさせていただきましたが、「ここ数年のコロナ禍の中で社会奉仕の活動やボランティア活動が外の方たちとふれ合う授業・活動ができていないのが現状です」とお伺いしました。

私たちの趣旨・目的をしっかり教職員の皆さま、学生の皆さまにお伝えをさせていただき、私たちの浄財から高校生を支援しているわけですから、健全な青少年育成に私たちの働きがにつながるようにと思っております。

最後になりますが、本日は、「第2500地区第7分区の次年度のための地区研修協議会に参加して」ということです。これは先週末に帯広で2日間開催されました。これに参加された方の思いの丈を語っていただきたいと思います。

次年度の活動や自分自身がロータリーの中で生き生きとするためには、決意がもちろんですけれども、準備も大切だろうと思っています。まだまだ7月1日までは時間がありますので自分が与えられた担いの中で、そして会長が何を思って真っすぐ突き進んでいくのか、そしてロータリークラブとは何かを一度、真正

面からとらえて、真剣に考えていただいて、よりよい次年度をつくっていただければと思っています。本日は、近い未来のロータリーについてゆっくりみんなと考え合える、そして、理解し合える有意義な時間になればと思いますので、本日より、よろしくお願い申し上げます。

幹事報告 佐藤 貴之幹事

皆さま、こんにちは。幹事報告になります。

第10回理事会議事録が出来上がっております。掲示板に掲示しておりますのでご確認をお願いいたします。

次に、こちらに滝越年度の100%寄付のバナーが届いておりますので、よろしくお願いいたします。

鶴見ガバナー事務所より、能登半島沖地震の入金額の報告と2610地区の原ガバナー事務所より支援金お礼のお手紙が届いております。2500地区では3,549,221円が集まったようです。皆さま、ご協力ありがとうございました。

ガバナーエレクト事務所ホームページ開設のご案内が届いております。こちらから次年度地区活動計画書のPDFがご覧になれますが、パスワードが必要になっております。ユーザー名とパスワードを掲示板に掲載しておりますのでご確認をお願いいたします。

最後に、現在、情報集会が各グループで開催中です。ご都合が合わない方がいらっしゃるようで、欠席の方が多いようです。現在、発表されているグループ以外にグループの垣根を越えてご自分のご都合に合う日程があれば、そちらに参加も可能です。多くの皆さんに参加していただければと思います。

ご挨拶

世田谷ロータリークラブ 高井 宗也君



昨年度、2年前ですか、釧路で最高気温を記録したときに、新しく施設を作るのでこちらで卓話をさせていただきました。

皆さまの机の上にAIRDO（エア・ドウ）の機内誌1月号を置いてありますが、小野寺さんに作っていただいた建物が素晴らしかったと思うのですが、表紙を飾ることができました。施設も無事に昨年1月にオープンして、昨年は100泊くらいのお客様にご利用いただくことができました。こちらも皆さんのご支援のおかげと思っています。本当にありがとうございます。これをレターボックスに1部ずつ入れさせていただきましたので、お帰りの際お持ち帰りいただきまして、皆さまにもお時間がありましたらお立ち寄りいただけ

ればと思います。

本日は、よろしくをお願いいたします。ありがとうございました。



■本日のプログラム■ 地区研修・協議会に参加して

東堂 光春次年度幹事

皆さん、こんにちは。先週、帯広にて『地区研修・協議会』に参加された27名の方、本当にありがとうございました。お疲れさまでした。

今日のプログラムは『地区研修・協議会に参加して』ということで、5名くらいの方に発表していただきますのでよろしくお願いいたします。

それでは、高橋次年度会長エレクト、よろしくお願いいたします。

高橋 直人次年度会長エレクト



皆さん、こんにちは。帯広ロータリークラブの主幹で4月13・14日に行われた地区協議会についてご報告いたします。

私の感想ですが、おもてなしもしっかりできて、とてもスムーズな流れで、いい協議会だったと思います。13日に行った釧路ナイトについては後のメンバーがお話すると思いますので、私の報告は次年度小谷ガバナーの地区活動計画について説明いたします。

小谷ガバナーは、地区スローガンに『ロータリーに参画しよう 誰かのために あなたののために 自分のために』を掲げました。スローガンを人の体に例えて、1. 心臓、2. 動脈、3. 全身の臓器、4. 静脈、1の心臓という順で、血液は全身の血管をスムーズに循環することで健康が維持されています。そして、それをロータリーに例え、1. 会員増強、2. 財団への寄付増強、3. 奉仕事業の充実、4. 公共イメージの向上、そして、1の会員増強というように、好循環を継続維持しなければ近い将来、クラブの存続の危機を迎えるだろう。

ロータリーとしては単なる参加ではなく、企画から意思決定のプロセスまで主体的にロータリーに参画しよう。誰のために、あなたのために、自分のために。5年後、10年後のロータリーを見据え、「ロータリーのマジックを具体化しましょう」とおっしゃいました。

その中で、地区活動方針を5点挙げております。1. 女性会員0クラブの0を目指しましょう。2. 次年度寄付0クラブの0を継続しましょう。3. 奉仕活動経験0クラブの0を目指しましょう。4. ロータリーの公共イメージを認知し、さらなる向上を目指しましょう。5. 3年間の目標と計画を実施しましょう。この5点を挙げております。

この中で、当クラブは今まで行ってきた活動の中で、ひとつだけありますが、近い将来それを目標にして行きたいと考えております。

最後になりますが、地区協議会研修会に27名の参加をいただいたこと、ありがとうございました。勇氣100倍、次年度一年間頑張りますのでよろしく願いいたします。

石井 孝行会員



石井です。私からは、いま担当している副幹事からの目線で一言報告させていただきます。

地区協議会・地区大会は「副幹事が出

るもの」と言われるものでは、昨年「一番大変な事業で頑張らなければダメだよ」と言われておりました、私と藤井さんとで分からないながらも大変だったことを思い出させる1年後の帯広の地区協議会でした。

今年は恒例の釧路ナイトで始まり、川島さんがひとりで集金をして、お金もピッタリ合って。僕らの時はお金で苦労したものですから、さすがだな、段取り8分とは言ったものだなという感じです。私どもも、手伝いますよと思っていたのですが、全くそれはなく、つつがなく釧路ナイトは無事に終わりました。

次の日の本番、協議会でも朝早くから準備されて、藤原さんも合流して集合写真を滞りなく撮り、全くトラブルがなく終わったという印象でした。

私が言うのもアレですが、この調子ですと地区大会も問題なく準備し、成功させていただけるという印象を受けました。

協議会の話については、講演会も尖った基調講演を聞くことができました。これはこの後、どなたかがお話になると思うので。

その片隅に、ロータリーグッズを売っている『オクトン』という業者さんが来ていましたので、私は次年度、物を選ぶ仕事を仰せつかったものですから、カタログを貰いに行き、「10%割引券」も貰って、次年度の準備をよようと思っていました。

行きの道中は、佐藤幹事と車が一緒だったのです。ロータリーグッズの話になると佐藤幹事が目の色が変わるのです。ものすごく熱い思いで「今年から『生駒

時計店』という新しい業者が増えた。パンフレットを見たかい」と。僕が運転しているのですけれど、ロータリーグッズの話になると佐藤幹事は水を得た魚のようにホントに違うなと思いました。

それで、カタログを貰いに行き勉強しようと思いました。オクトンは熟読させていただきました。今日は、事務局に行って生駒時計店さんのカタログを大山さんから頂戴しますので、佐藤幹事、来年は期待して下さい。

私からの報告は以上です。ありがとうございました。

八幡 好洋君



八幡です、よろしく願いいたします。

地区協議会に参加させていただきました。僕は入会歴が浅くて、今回は2回目

の参加となりました。昨年、紋別にも参加させていただきました。すごく遠かったり、天気も季節外れの大雪が降ったりしての印象が強かったです。今回は帯広開催でしたので、行き易くて、天気も恵まれて楽しい2日間でした。

道中も、先輩たちと一緒にの車でした。普段、僕は、ロータリーには予定がない時はできるだけ参加をしたいと思って参加しているのですが、普段の例会の時とは違うコミュニケーションがたくさんとれました。道中の行も帰りも笑いながら楽しく、いい思い出になったと思います。内容は余り言えないのですが、外に出ることも大事な時間だなと感じました。

内容で印象に残っているのは、オンツー・カルガリー委員会の世界大会を案内されている方が面白いプレゼンテーションをされていて、僕は入会歴が浅く、参加したことがないのですが、話を聞いてみると参加してみたいなという気になりました。

大人になると海外に行く機会がなかなかなくて、このようなロータリーの活動の中でそのような機会があるのなら行ってみたいと思っています。来年6月のカナダのカルガリーが会場ということでしたので、釧路からどなたかが参加されるのでしたら僕もついて行こうかと。一人で行くのは心細いので、そう感じました。来年のテーマが『The Magic of Rotary』でしたが、会長をされている女性のスピーチが翻訳付きの映像で流れました。奉仕活動・ボランティア活動をしていく中で、ロータリーの活動に触れた子どもたちが「魔法みたい」と感想を述べたシーンがあって、「それが印象に残ったので、それをテーマにしました」というお話がありました。ロータリーはいい活動をたくさんされているので、そういう活動が地域の方、いろいろな方

にもっと知ってもらえたらいいなと感じました。
私からは以上となります。ありがとうございました。

藤原 工君



次年度、副幹事を仰せつかっております藤原です。よろしくお願いたします。先ほどありましたが、私は仕事の関係で木金土と札幌におります。日曜日の朝4時に起きて5時に札幌から帯広に入るといふことで、一番盛り上がる釧路ナイトを副幹事の川島さん一人にお願いするといふことで、次の地区大会の時には私もしっかり仕事をさせていただけるかと思っております。

今回は朝から参加させていただきましたが、私は地区協議会には2回目です。中標津ロータリークラブに所属していた時、旭川に一度行かせていただきました。昨年度の紋別は欠席でした。久しぶりに地区協議会に行きまして、少し勉強になることもあったと思ひながら参加をしておりました。

基調講演もありましたが、私は昼からの第二分科会に参加しておりました。こちらは東堂次年度幹事、私と川島さんで、主にどのように会長を支えるのか、クラブの今後をどのような立ち回りをしていくのか、を吉田潤司パストガバナーから熱く講演をいただきました。

私が前に所属していた所は30人から40人の所帯でしたが、この大所帯の中で少しでも皆さまのお役に立てるように、勉強しながらやって行かなければならないと身の引き締まる思いでした。

最後に、今回の帯広の弁当は美味しかったです。お帰りになられた方はもったいなかったですね。ぜひ、次の地区大会の時には皆さんでお昼を召し上がっていただければと思います。

以上です。

川島 勝典君

こんにちは。次年度副幹事の川島です。私の感想を含めて簡単ですがご報告します。

初めてのことでしたので、何が何だか



分からないうちに参加したというのが印象なのです。特に、釧路ナイトでは、大きな宴会でした。幹事を任せられて、特に一次会はお金の計算をしているだけで、あまり楽しめなかったですね。お金が合わなかつ

たらどうしようか、それだけが心配でした。おかげさまで、岩田さんに集金を手伝っていただいて、大変助かりました。慣れないことをやったので、結構大変な思いをしましたが、あれだけの大人数の宴会ができたのはとても良かったと思います。参加された皆さんは大いに親睦を深めることができたと思います。

さらに会場を移して、二次会はパストガバナーにも参加していただいて盛大に行われました。

二日目は、本番の地区研修協議会です。私の場合は、一日目と二日目のエネルギー配分を考えると、90対10くらいで二日目は解放一杯だったので、正直に中味は覚えていない部分があるのですが、午前中の基調講演が講師の先生の話がとても面白く興味がある話だったので、眠気に襲われることもなく楽しく拝聴できました。

その中で、ご自身が書いた本の宣伝を盛んにされておられて、自分も機会があれば手に取ってみたいと思った次第です。その本の名前が『ロータリークラブに入ろう』という本でした。

午後からのスケジュールは、分科会でそれぞれ分かれて行きました。本来、私たちがやらなければならない仕事・役割分担を分かりやすく説明していただきましたので、これについては次年度に大いに参考になると思ひました。

大変簡単ですが、私の報告を終わります。ありがとうございます。

東堂 光春次年度幹事

ありがとうございました。

続きまして、荒井剛君、よろしくお願いたします。

荒井 剛君

こんにちは。あの、例会が始まる前に、「今日は、僕は話さなくていいですよ」と言ったら「大丈夫です」と言われていたので安心して



お話をされていなかったところで、分科会では第5分科会です。次年度は地区でグローバル補助金というチームで、チームリーダーになりましたので、参加された方に私がお話をする立場で、10分ほどグローバル補助金について説明をしました。

第5分科会に参加していただいた方で、当クラブからは西村さん1名だったのですけれど、1時半から分科会が始まったので、ちょうど眠たい時間に眠たくなる話だったので、西村さんも心地いい眠りについていたかと思うのです。これは私の話術のお陰だと思ひるので、眠たくなる話をさせていただきました。

どこかの機会でグローバル補助金についても皆さんに知っていただいて、当クラブも次年度、その次もグローバル補助金に関して、海外のクラブと何か事業をしたいということであれば、お声掛けをいただいて、私なりに地区のほうでお役に應える情報とか何かできることがあればお手伝いさせていただきたいと思えます。

最後に、基調講演の話も先ほどありました。どこの地区かは忘れましたが、田中さんという群馬県でパストガバナーをされた方です。1年で50人くらいの新入会員を入会させたというお話で、面白おかしく話されていました。その中で、本を紹介されましたが、私はそれを持っているのです。その話を聞く前に買っていて、『ロータリークラブに入ろう』というこの本はとても面白いです。

どうして買ったのかですが、ロータリークラブについて書かれた本はどのくらいあるのかを検索したら、こ

れにヒットしたのです。誰が書いたのかと思ったらパストガバナーで、今回基調講演をされた方が書かれていたのです。

その方が、ロータリークラブについて、ロータリークラブに入ろうと書かれているのです。その人自身はロータリークラブのことが好きなのだろうな、好きでないとこんなこと書かないだろうと思って買って読みました。この方のロータリークラブに対する愛情とか、どうしてロータリークラブがいいのかが書かれています。その話をいろいろなエピソードを交えて1時間の講演をされていたのです。会場にいた方は引き込まれるような話でした。

ぜひ、これをお手にしていただいて、お読みいただければと思います。

以上です。

本日のニコニコ献金

- 土橋 賢一君 3月末で養蜂事業終了させました。長きに亘りお世話になりました。ありがとうございます。
- 高橋 直人君 地区研修協議会 27名の参加を頂きました。ありがとうございます。次年度頑張ります。
- 吉田 英一君 次年度の事業の地区協に多数のご参加頂きまして感謝申し上げます。ありがとうございます。
- 東堂 光春君 地区研修協議会お疲れさまでした。次年度頑張ります。宜しく願い致します。

今年度累計 468,000円

地区研修協議会スナップ



